

## 小論文

試験時間 10:00 ～ 11:30

### 注意事項

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- ・ 受験番号、氏名を解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・ この問題冊子は全部で3ページ（表紙を除く）です。
- ・ 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・ 試験中に問題の脱落、解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を上げて監督者に知らせてください。
- ・ 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は各自持ち帰ってください。





「これまで人間がやっていた 70% の業務を、自動化、ロボット化で補う」について、本文の例に代えて、あなたが考える具体例を 3 点示しなさい。

「これまで人間がやっていた 70% の業務を、自動化、ロボット化で補う」について、本文の例に代えて、あなたが考える具体例を 3 点示しなさい。

「これまで人間がやっていた 70% の業務を、自動化、ロボット化で補う」について、本文の例に代えて、あなたが考える具体例を 3 点示しなさい。

「これまで人間がやっていた 70% の業務を、自動化、ロボット化で補う」について、本文の例に代えて、あなたが考える具体例を 3 点示しなさい。

「これまで人間がやっていた 70% の業務を、自動化、ロボット化で補う」について、本文の例に代えて、あなたが考える具体例を 3 点示しなさい。

出典：荻原博子『10 年後破綻する人、幸福な人』新潮社、2016 年 2 月 5 日 2 刷発行、228 頁～234 頁（新潮新書）から抜粋し、一部変更して引用。

問 1 問題文全体を 200 文字以内で要約しなさい。

問 2 下線部の「今まで人間がやっていた 70% の業務を、自動化、ロボット化で補う」について、本文の例に代えて、あなたが考える具体例を 3 点示しなさい。

問 3 この文章は、内容的に 3 つの部分（**①**、**②**、**③**）に分かれている。**①**、**②**、**③**の内容に適した見出しを記しなさい。3 つの見出しは、それぞれ 20 文字以内で記しなさい。

問 4 この問題文では今後、仕事の内容や働き方が変わることが指摘されている。そのような時代に高校生や大学生はどのような学習をする必要があるかを、論拠を示して 500 文字以内で論じなさい。なお論拠は自分の考えでも著者の考えでもかまいません。

なお、これらの問題は、論理的思考力、表現力、独創性、広い視野からの発想を評価するもので、個人の思想・信条・宗教などを問うものではありません。